

図15-1 学年主任からみた学年・学級経営の問題点

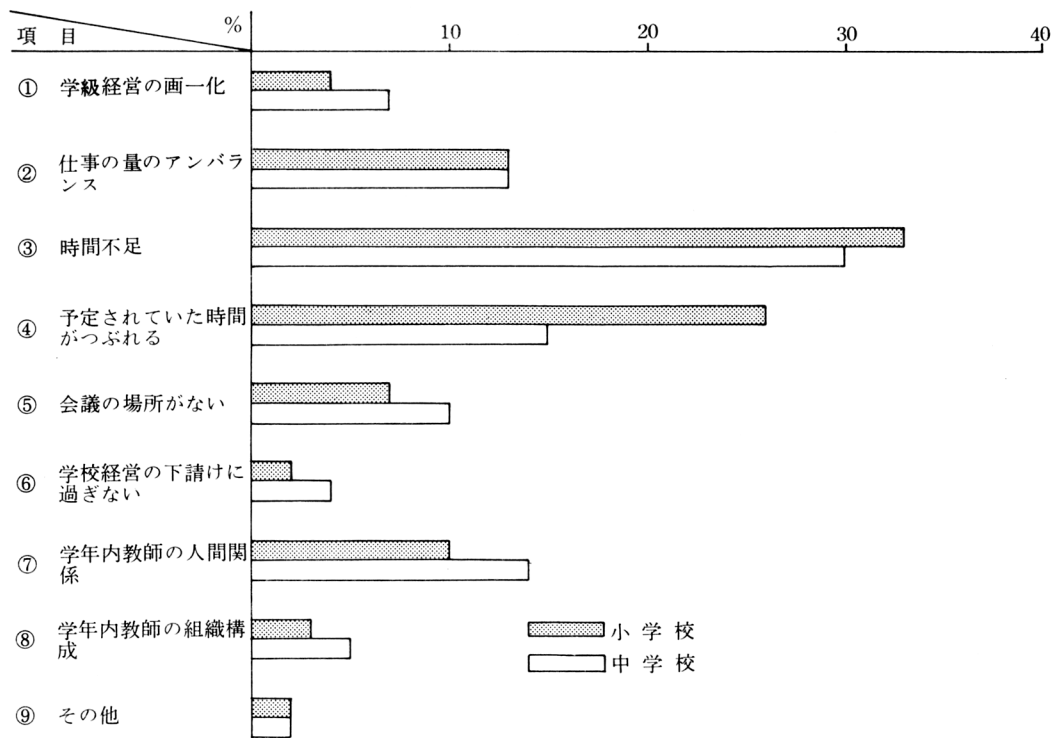


表15-2 学年主任からみた学年・学級経営の問題点 <学校規模別>

項目 学校 型	1		2		3		4		5		6		7		8		9	
	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中
a 型	9%	8%	19%	14%	30%	30%	33%	14%	5%	10%	2%	3%	0%	13%	2%	6%	0%	2%
b 型	6	5	10	13	32	32	24	15	10	11	2	3	10	15	4	2	2	4
c 型	3	8	14	13	29	28	27	18	5	5	3	3	13	15	3	8	3	2
d 型	7	7	11	7	30	20	22	13	11	20	0	7	15	20	0	6	4	0

項目番号は図15-1の項目番号の内容を示す。

学年内教師の人間関係も問題となる。性別・年齢別・経験年数などからくる考え方の相違は、一面においては個性的な創造的な経営につながるものであるが、それも相互の信頼と協力が要となって初めて可能なことである。

「人間関係」は学校の規模が大きくなるに従ってその率も高くなる。表15-2によるとa型小0%、中13%・b型小10%、中15%・c型小13%、中15%・d型小15%、中20%となっており、その傾向を如実に表している。

校長から出された学年・学級経営の問題点は、

前に述べたように自由記述であるので、内容別に分類すると次のようになる。

① 職員に関する内容

- イ、教職員の高齢化
- ロ、男女教職員のアンバランス
- ハ、教職員の免許教科のアンバランス

② 職員のモラルに関する内容

- イ、学年主任の積極的な指導性を望む
- ロ、女教師は男子教師に頼り過ぎている